

すこやか

なるせ保育園
保健だより
R6.5.27(月)
NO.4

注意

お腹にくる風邪が本園で増えています！

胃腸粘膜に炎症が起こる「胃腸炎」なので、腹痛や下痢、吐き気・おう吐、食欲不振などのおなかの症状が特徴となります。症状の出かたは人によっても違います。感染したウイルスや細菌の種類によっても違いますし、そのときの体調によっても変わってきます。そのため、風邪かどうかわからなかったり、「あやしい」と思ったりした場合は、速やかに医療機関を受診することが重要です。受診された際は、**必ず保育園へ連絡をお願いします。**

登園基準は嘔吐症状の際は嘔吐が落ち着き、普通の食欲が戻る、下痢症状の際は下痢がおさまり普通便が確認されたら登園可となります。また、家族・兄弟間でお腹にくる風邪の診断を受けた際は園児のお子さんは、**2, 3日お家で様子を見て頂けますようご協力お願いします。**

溶連菌感染症の診断を受けたお子さんがいます！

潜伏期間…2～7日 感染経路…飛沫感染

主な症状…溶連菌という細菌がのどに感染し、のどの痛み、38～39℃の高熱、嘔吐腹痛、頭痛を起こす事があります。体や手足に発疹等が出始め、舌はイチゴのようにブツブツになります

登園基準…適切な抗生剤治療が行われていれば、24時間以内に他人への感染を妨げる程度に病原菌を抑制できます。感染の危険が無いことを確認してから登園してください

6/4 (火) は尿検査提出日です！



対象：3歳以上児
(ひまわり・さくら・ゆり組
のお子さん)

*5月31日(金)に、容器をお渡しします。容器の袋に使用方法が記載されていますので、よく読んで採取してください。

***4日(火)の朝に採取した尿を、当日の朝に保育園へ提出してください。**(前日に採尿・持たせるのはご遠慮ください)

*どうしても提出できなかった場合は**7月2日(火)に再提出**となります。

容器はそのまま保管しておいてください。

**「子どもの困った行動」が続くときは、
ストレスサインかもしれません。**
いつもと違う子どもの行動に気を配りましょう。

子どもは言葉でうまく自分の感情をコントロールすることができず、ストレスをどうにか表に出そうとしたとき不安や緊張の表現を身体症状や行動などに表すときがあります。

- ・登園をいやがる。
- ・親のそばから離れない、強い甘えが見られる。
- ・親の気を引くようないたづらをする。
- ・暴力を振るう、乱暴な言葉を使う。
- ・体調不良を訴える。(発熱・腹痛・頭痛等)
- ・爪かみをする。
- ・これまでなかったのに夜泣きをする。
- ・目をパチパチさせたり、まぶたがピクピクする。
- ・奇声をあげる。
- ・ささいなことで泣いたり、元気がない。etc.

ストレスを解消させる方法

- お子さんの好きなことに、一緒になって大人も付き合い楽しさを共有してあげる。
- 最近、お子さんとのコミュニケーションが取れていないと感じたら、スキンシップの時間を増やす。
- ストレスの原因そのものを把握し、原因を解決してあげる。

※長引く場合は、保育園や専門機関にご相談ください！

**6月4日は
虫歯予防デー**

脳の動きが
活発になります

かむことは大セリ

あごの骨や
筋肉の成長を
助けます



だ液の分泌が
盛んになり、
消化を助けます

歯肉に刺激が伝わり、
歯を支えている骨や組織が
丈夫になります

だ液の分泌により、
食べかすが歯に付くのを
防ぎます